

輸送動向について（10月分）

平成25年11月

1. 輸送概況

今月は、台風24号、26号、27号の接近に伴う輸送障害が発生したほか、22日には函館線において土砂流出が発生し、高速貨215本、専貨7本が運休となった。

荷動きについては、自然災害による輸送障害の影響を受けたものの、国内需要が堅調に推移しており、月全体では前年を上回った。

コンテナ貨物は、紙・パルプが震災により被災した生産拠点の復旧等により増送となり、また積合せ貨物が引き続き順調な発送となった。家電・情報機器は輸送障害の影響を強く受け前年を下回った。結果、コンテナ貨物全体では前年比102.1%となった。

車扱貨物は、石油が上旬に価格の先高感を受けて出荷が旺盛となり、セメント・石灰石が顧客の生産体制変更に伴い増送となり前年比102.8%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,947	1,907	102.1%	12,136	11,924	101.8%
車 扱	787	766	102.8%	4,835	4,749	101.8%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	232	236	-4	98.4%
	化学工業品	181	175	6	103.4%
	化学薬品	127	125	2	101.7%
	食料工業品	273	269	4	101.6%
	紙・パルプ	298	270	28	110.3%
	他工業品	144	149	-5	96.6%
	積合せ貨物	204	190	14	107.4%
	自動車部品	78	83	-5	93.9%
	家電・情報機器	37	43	-6	86.8%
	エコ関連物資	44	45	-1	98.5%
	その他	330	323	7	101.9%
	コンテナ計	1,947	1,907	40	102.1%
車 扱	石油	505	489	16	103.2%
	セメント・石灰石	148	138	10	106.9%
	車 両	75	75	0	99.1%
	その他	60	63	-3	95.7%
	車 扱 計	787	766	21	102.8%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）